

## “街をつくるキカイ”を提供して1世紀、 循環型社会の構築に貢献

日工はインフラ整備に不可欠なアスファルトやコンクリートを生成するプラント機械メーカーです。アスファルトプラントの国内シェアは70%に上り、空港・高速道路用のアスファルトの90%以上が当社のプラントから供給されています。明石海峡大橋や羽田空港、関西国際空港などの巨大インフラから身近な生活道路まで、“街づくり”のお手伝いをしています。

日本国内のインフラ整備に加えて、1919年の創業以来これまで世界50カ国で、1,000件以上のプラントを建設してきました。現在は、インフラ需要が旺盛な中国および東南アジア地域においてより快適な街づくりに貢献しています。

混練・加熱・制御・搬送の4つのコア技術を駆使して環境保全に配慮した付加価値の高い製品開発を進めています。顧客企業の課題克服をサポートする4つのコア技術は日工の競争優位の源泉です。

企画・設計から施工、メンテナンスまで、自社で一貫した生産体制を実現しています。また、本社オフィスのカスタマーサポートセンターにて顧客企業の稼働プラントの状態監視を行って、専門スタッフが即時対応できるリモートメンテナンス体制を強化しています。

日工のミッションである未来社会への貢献を目指して、多様な社会的価値と経済的価値の創出を念頭に持続的な価値向上に取り組んでいます。

### 日工グループの価値

### 創造プロセス(概念図)

